

脳卒中カレンダーの全体調整方法について(事務局案)

《各圏域事務局》⇒圏域別カレンダー⇒《都事務局》⇒《全体調整》⇒《確定》

《全体調整の流れ》

1)都事務局

- ①圏域別カレンダーの集計
- ②不足枠の洗い出し（区部計、多摩部計でそれぞれ判断）
- ③増調整の必要な枠の絞り込み
- ④該当圏域の代表委員に増調整依頼

2)該当圏域の代表委員

- ①圏域内の脳卒中急性期医療機関に増枠の依頼
- ②圏域内の増調整結果を都事務局に連絡

3)都事務局

- ①各圏域の増調整結果を集約し、改善状況を確認し、確定
- ②全体調整後、確定したカレンダーを配布

《3月分カレンダーの全体調整を経て》

協議会委員に医療現場を十分把握している立場から意見をいただきたい事項
次の場面において、事務局案でよいかどうかのご意見をいただきたい。

- ・1)③＝増調整の要否の判断
- ・2)②＝増調整がはかばかしくない場合の判断
さらに別の手立てで増調整に向けた働きかけを行うべきかの判断
⇒行う場合には、支援をいただきたい。
- ・3)①＝確定とする最終判断